



創立85周年記念式典並びに  
一般社団法人富山県助産師会総会報告 会長 水井雅子

4月20日(土)サンフォルテ303号室にて上記式典が執り行われました。  
来賓として富山県厚生部長 山崎康至 様  
富山県産婦人科医会長 桑間直志 様  
富山県看護協会会長 三谷順子 様  
富山県厚生部医務課長 利川智 様  
同じく医務課 課長補佐 向野勝美 様をお迎えし、県知事の祝辞を賜り、厳粛な中無事に式典を終了いたしました。



記念式典において以下の方が表彰を受けられました。

【知事表彰】 寺井妙子、山村美紀子、水井雅子、福岡弘美

【富山県助産師会会長表彰】 森田征子、古井新子、西川陽子、竹澤栄、土居和代、渡邊千佳、沼由美子(敬称略)

記念式典終了後、15時30分から16時45分まで303号室にて一般社団法人富山県助産師会の初めての総会が開催されました。当日参加者28名と委任状78名にて総会の成立を確認しました。議長に虎谷悦子氏、高井雅美氏を迎え、議案は滞りなく承認を得ました。

今年度85周年を迎えると同時に法人化に移行し、社会に対して貢献できる団体として組織強化にもより一層努めたいと考えます。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

記念式典講演会報告

富山大学院医学薬学研究部母性看護学教授長谷川ともみ氏をお迎えして『小児保健アップデートと助産師の役割』のテーマで講演していただきました。

県内の小児科医、保育士、養護教諭、看護師等で構成され、53年の歴史を持つ富山県小児保健協会の活動を通して近年の話題を紹介していただきました。



長谷川ともみ氏

児童虐待の問題を取り上げると、虐待死亡例の推移では圧倒的に乳児が多く、主たる虐待者の62%は母親であること、また虐待の背景にあるものとして多くの親は子供時代に大人からの愛情を受けていなかったこと、家庭にストレスが積み重なって危機的状況にあっていて、社会的に孤立し援助者がいないこと、親にとって意に沿わない子であることの4つが揃っていることが指摘されているそうです。このような中で、妊娠出産後を通じて関わる助産師の果たす役割が重要であること、つまり周産期から取り組む児童虐待予防、また他にも小児習慣病、睡眠障害と子どもの発達などについてもわかりやすく解説していただきました。

私たち助産師が小児保健のアップデートを的確かつタイムリーに認識し、母親のよき理解者かつ支援者としての担う役割を強く感じた研修会でした。(岩田記)

表彰を受けられた皆様  
おめでとうございます



【日本助産師会会長表彰】

寺井妙子

【第41回医療功労賞】 吉橋和子

【85歳慶祝表彰】 麦谷トシ子

(敬称略)

平成25年度公益社団法人日本助産師会総会開催報告

5月23日(木)各県代表者会議、三部会代表者会議、24日(金)通常総会、25日(土)第69回助産師学会が、徳島県助産師会主催で徳島県ホテルクレメント徳島並びにあわぎんホールにて開催されました。今回は、昨年10月1日より公益社団法人に移行しての初めての総会ということもあり、全国から300名を超える会員が集結し、審議されました。本部からは主要案件として、助産所のデータ集積を進めるための全国助産所基本データシステム化の推進、各地域における「子育て・女性健康支援事業」の充実化に関して再確認されました。

徳島県助産師会では、阿波踊りにあやかり、テーマを『助産の新たな挑戦～実践への創造～“連”』とし、地域や施設、さらに関係諸機関との連を組み組織力を発揮し、より一層強化した専門職として前進することをコンセプトとし、終始おもてなしの心に満たされたエキサイティングな3日間でした。

(水井記)



**勤務部会**

勤務部会では、54名が参加し、活発に意見交換が行われました。はじめに平成24年度の勤務部会活動報告と平成25年度の事業計画の報告がありました。新人助産師教育に関するアンケート調査結果は、助産師2月号のほか学会でも発表されました。交流会として、「私の出会ったいい話～助産師でよかった～」のテーマでグループワークし、それぞれが経験した助産師でよかったや、困ったケースなどを、話し合い共有しました。(西川記)

**助産所部会**

助産所部会集会では、66名が参加し活発な情報交換が行われました。廃業後5年間の助産所賠償責任保険制度、H24年度助産所分娩・転院件数、助産所安全評価表、周産期ネットワーク協議会の加入状況、助産業務ガイドラインの改訂、分娩基本データ収集システムについてなどが議案として出されました。分娩基本データシステムについては、富山県では既に登録が完了しました。このデータの積み重ねが助産院出産の信頼度につながるようになるため、まだ未加入の地区には積極的に働きかけたいということでした。(野澤記)

**保健指導部会**

47都道府県から108名の参加があり、4グループに分かれて「助産師をもっとPRしよう！助産師をアピールするための活動」「あなたはどのようにしている？思春期・更年期教育の現状と課題」「経済的自立をめざして～保健指導型開業で収益をあげるために」「開業届けを出そう！開業のメリットってなんだろう」についてグループワークを行いました。その後の各グループの発表で「行政への働きかけ」「マンパワー不足」「他職種との連携」「自己技術の向上」の提議がありました。(福岡記)

**研修会報告**

6月9日「富山県内のNICUの現状・新生児集中ケア認定看護師の活動」「NICUの役割・早産児の看護とサポートの実際」について新生児集中ケア認定看護師の川東由加利氏・濱木妙子氏に講義していただきました。新生児集中ケア認定看護師の方と早産時の母親の母乳の継続について意見交換の場となりNICUに児が入院している母親に助産師が関わっていけるようになればよいと思いました。



川東由加利氏



濱木妙子氏

「生後2ヶ月のワクチン接種にどうかかわるか一周産期啓発活動の重要性と求められる基礎知識～」について社会保険病院小児科医・宮崎あゆみ氏よりお話していただきました。



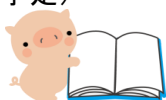
宮崎あゆみ氏

ここ近年で予防注射のあり方がめまぐるしく変化しています。予防接種は生後2ヶ月から多くのワクチンを効率的に接種するには複数ワクチンの同時接種が望ましいことを、情報として1ヶ月健診や新生児訪問

で情報提供をする重要性が理解できました。母親に予防注射について情報提供していきたいと思いました。(山田記)

**◆今後の研修会案内◆**

- ◆日時 11月16日(日)9:30～16:30 (予定)
- ◆場所 未定
- ◆講師 吉本 英生氏  
(済生会高岡病院 産婦人科部長)
- ◆テーマ 「妊婦ケアにおける安全性(チーム医療)」  
「胎児心拍数モニタリング」
- ★詳細は決定次第、研修案内ハガキにてお知らせします



**会員管理担当からのお知らせ**

住所・氏名・勤務先の変更があった場合は、速やかに変更の届出が必要です。届出方法は、本部HP会員サイトより手順に従い行いますが、できない場合は、会誌に添付されている変更届を本部・支部それぞれに提出してください。原則ご自身からの届出となります。どうぞ御理解の程よろしくお願いします(岩田)



**子育て女性健康支援センターのご案内**

子育て・女性健康支援センターとして事務所をたんぽぽ助産院(院長 野澤昌子)に移動しました。子育て電話相談に対応しています。

**お産フェスタinとやま2013開催案内**

日時 9月29日(日)  
会場 サンフォルテ  
富山市港入船町6-7



★お手伝いスタッフ募集中！  
興味のある方はぜひ事務局までご連絡ください♪

**♡ 理事紹介 ♡**

充実した助産師会の活動となるように理事一同努力しますので、よろしくお願いします

水井雅子、野澤昌子、福岡弘美、西川陽子、加藤智恵子、吉橋和子、竹澤栄、石黒幸子(新)、岩田(沼)由美子、山田千佳、土居和代、平山綾子、井上まさ代、広見豊美、渡邊千佳  
(敬称略・順不同)

★助産師会へのご意見等ありましたら事務局までご連絡下さい。

